

プログラム

- 13:00-13:05 開会の辞、委員長挨拶
- 13:05-13:15 活動報告および情報提供
- 13:15-13:55 「水中の放射性 Cs 濃度とモニタリング技術資料について」
講 師：独立行政法人 産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門
保 高 徹 生 様
- 13:55-14:05 「減圧ろ過と蒸発乾固法」
(国立研究開発法人農業環境技術研究所 江口定夫様)
代理発表：独立行政法人 産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門
保 高 徹 生 様
- 14:05-14:30 「農業用水のモニタリングと減圧ろ過と蒸発濃縮法」
講 師：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
東北農業研究センター
申 文 浩 (しん むの) 様
- 14:30-14:55 「海水中の放射性セシウム濃度と AMP 法 (溶存態濃縮)」
講 師：国立研究開発法人 放射線医学総合研究所 福島復興支援本部
青 野 辰 雄 様
- 14:55-15:10 (休憩)
- 15:10-15:30 「加圧ろ過法 (懸濁態処理)、固相ディスク抽出法 (溶存態濃縮)」
講 師：スリーエム ジャパン株式会社 フィルター製品事業部
山 口 裕 顕 様
- 15:30-15:50 「カートリッジフィルター法 (懸濁物質)、
PB カートリッジフィルター法 (溶存態濃縮)」
講 師：独立行政法人 産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門
保 高 徹 生 様
- 15:50-16:05 「イオン交換法 (溶存態濃縮)」
講 師：国立大学法人 筑波大学 数理物質系
数理物質科学研究科化学専攻
末 木 啓 介 様
- 16:05-16:20 「クロスフローフィルター法 (懸濁態濃縮)」
講 師：独立行政法人 産業技術総合研究所
材料・化学領域 ナノ材料研究部門
南 公 隆 様
- 16:20-16:40 全体質疑・応答
- 16:40-16:50 クロスチェックの紹介
- 17:00-18:30 交流会 JEMCA ビル 5F 交流室 にて